

三線の花

二揚

工	老	下老	四	中	五	工	中	五	工	四	老
---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

下老	中	尺	四	合	六	五	合	六	五	四	六
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	合	六	五	六	五	工	老	下老	中	尺	下老
---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	----

四	中	五	工	四	老	下老	中	尺	四	中	尺
---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---

四	合	六	五	四	六	工	四	六	工	四	六
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	四	上	中	工	上	中	工	上	中	工	上
いつしかわすれられ											

工	老	下老	四	中	工	上	中	工	上	中	工
おじいの											

中	工	六	八	五	中	工	四	中	工	四	中
かたみのさんしん											

上	工	中	四	六	八	五	中	工	四	六	上
とこのまでたんじょういわいの											

工	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
しまぎけにもたれて											

中	工	上	中	工	上	中	工	上	中	工	上
ほこりを											

中	工	老	下老	四	中	工	中	工	中	工	中
ゆびでなでて											

三線の花

二揚

3/3

一、いつしか忘れられた
の三線 オジの形見
床の間に誕生祝いの 鳥酒にもたれ
て

二、テレビの斜め向かいの あなたが居

た場所に

座ればアルミの窓から 夕月が昇る

ほこりを指でなでて ゆるんだ糸を
巻けば
退屈でたまらなかった 鳥唄が響い
た

家族を眺めながら 飲む酒はどんな
味

眠りにつく前の 唄は誰の唄

喜びも悲しみも いつの日か唄える
なら

この島の土の中 秋に泣き冬に耐え
春に咲く 三線の花

鮮やかによみがえる あなたと過ご
した日々は
やわらかな愛しさで この胸を突き
破り
咲いたのは 三線の花

三、この空もあの海も 何も語りはしな
い

この島に暖かな 風となり雨を呼び
咲いたのは 三線の花

秋に泣き冬に耐え 春に咲く 三線
の花